# 南小だより

文責　校長　櫻井　学

## もうすぐ夏休み

七十一日にわたる授業日に区切りをつけ、まもなく夏休みが始まります。一学期の学習や様々な体験を生かし、**夏休みを充実したものにしてほしい**と思います。

### 学びのすがた

学びのすがたは、学校での学習や生活の様子を伝え、**児童には来学期への意欲付けに、保護者には家庭における今後の教育的配慮のための資料**としてなど、**学校と家庭が相互に連携するための資料の一つ**です。

子どものみならず、人は相手によって多様な面を見せます。**南小では全教職員全児童担任の意識を生かし、子どもたちが見せる多様な面を教職員が相互に情報交換し、日頃の指導に役立てており、学びのすがたにも反映されています。**

◎や△の数だけにとらわれることなく、子どもたちがその**良さを伸ばしたり苦手を克服したりするための励ましの資料**としていただきたいと思います。

## 川遊び

六月二十二日（土）、ふるさと古江21主催の川遊びに、休日ボランティアの支援をいただき、多くの親子連れが楽しいひとときを過ごしました。

**水量を調節し、大人に見守られる中での川遊び**、それでも用水堀に降りる子はあまりいませんでした。水かさを減らした堀で鯉やナマズ、ザリガニに亀、田んぼでは変身中のオタマジャクシを見つけて子どもたちは何時にない笑顔を見せていました。

鯉やナマズが捕れました↑

南小学区内には、ため池や用水堀があちらこちらにあります。**水の大切さや怖さも知ってほしい**と思いました。

## 子ども自転車大会

六月十三日（木）、栃木警察署管内の旧市町村代表校が集まる子ども自転車大会に参加してきました。**交通法規**や法規に則った自転車の**安全な走行**、安全走行を支える**技能**の三分野を競うものです。

修学旅行後四人の選手に絞られてからは、休み時間を使って練習に取り組み、最後は放課後も使って特訓していました。その甲斐あってか、結果は準優勝でした。惜しくも県大会参加は逃しましたが、選手になった子どもたちは、**自転車に正しく乗れる**と言うことはどういうことなのか、身をもって知ることが出来たと思います。

自転車で出かける機会の増える夏休み、良き手本となってくれることを願っています。

## 八十五歳宅訪問

六月十二日（水）、今年満八十五歳になら

れる方たちに、子どもたちがささやかなプレゼントを持参し、お話をさせていただきました。他地域に比べ三世代同居も少なくない地域とは言え、子どもたちには貴重な経験になったことと思います。

資料の不備から当日お伺いできなかった方には、大変失礼をいたしました。衷心よりお詫び申し上げます。

夏休みには、日頃会えない人たちとの交流の機会があると思います。子どもたちの世界を広げてください。

## 人権の花

今年も人権の花としてブルーサルビアとマリーゴールドを、それぞれ五十株ずついただきました。

花を育てることを通して、**人を慈しむ優しさ**を育んでほしいと願っています。

# 校長のつぶやき

## 子どもを見守る目と支援のあり方

六月下旬、町民生児童委員さんとの懇談会に続けて、校内で民生児童委員さんや学校評議員さんと教職員との話し合いの機会があった。児童を見守る地域の大人の貴重なお話を伺うことが出来た。

子どもへの支援の仕方と一口に言うが、置かれた立場や状況・環境が一人ひとり違うので対応もケースバイケースとなる。

先日の川遊びでこんなことがあった。いただいた缶飲料を持ってきて、「先生、ふたが開きません」と言う。見るとプルタブ式になっており、小さな子どもの指先の力では少々引き上げにくくなっている。そこで私は、プルタブの先を少しだけ上げて、「飲みたい気持ちの力でがんばってごらん」と缶を渡した。全身の力を指先に集中させ格闘すること数秒、缶を開けることが出来た。**自分の力で出来たという達成感**とのどを潤すことの出来た満足感で、笑顔で友達の方へ戻っていった。

これは一例である。子どもが助けを求めている時、どういう助け方をするかが子どもの成長に大きく影響する。**やり過ぎれば甘えにつながるし、足らなければ不満ばかりが残る**だろう。

**大切なことは、目の前の子どもをよく見、何が出来てどんな助けを必要としているのかを、大人が見抜くこと**だと思う。

学校で過ごした一学期の成果、そして家庭や地域の教育力が問われる夏休み。

夏休み明けには、**心も身体も一回り大きく、優しく、強く**なって、笑顔で学校へ戻ってきてほしいと願ってやまない。